

事 務 事 業 評 価 シ ー ト

評価対象年度 平成 19 年度

【事務事業の基本的事項】

事 務 事 業 名	小先達川砂防ダム公園維持管理費					
担 当 課 係 名	建設 課		監理 係		作成者 武藤義彦	
総 合 計 画 で の 位 置 づ け	施策の大綱	安全安心で潤いのある生活環境のまち				総合計画の ページ
	基本計画	公園や緑地の整備				
	主要施策	河川公園の管理と利用促進				81
予 算 費 目	一般 会計	8 款 土木費	3 項 河川費	1 目 河川総務費		
事 業 期 間	平成 年度 ~ 平成 年度		新規 / 継続の区分		継続	
性 質 区 分	☐ 市民サービス ☐ 公共事業 ☒ 施設維持管理 ☐ 補助金 ☐ 内部管理					
根 拠 法 令 等						
事 務 区 分	☐ 自治事務 ☒ 法定受託事務					
運 営 方 法	☐ 直 営 ☒ 直営（一部民間委託） ☐ 民間委託(全部) ☐ 補 助					

【事務事業の実施内容】

事業の対象 (誰のため・何を)	市民への緑豊かな空間の提供
事業の目的・意図 (どういう状態にしたいのか)	幅広い年齢層が自然とふれあうことのできるレクリエーション活動等の拠点づくり
事業の内容 (どのような業務、活動を行うのか)	公園内の草刈、トイレ清掃等の維持管理

【事務事業の推移】

(単位：千円)

		項 目	単位	18年度実績	19年度実績	年度実績
効果	活動指標	トイレ維持管理日数	日	216	219	
	成果指標	市民1人当たりの公園面積	m ²	3	3	
投下コスト	項 目		総事業費	18年度決算額	19年度決算額	年度決算額
	事業費(人件費を除く)(A)			1,025	1,043	
	財源内訳	国 庫 支 出 金				
		県 支 出 金				
		地 方 債				
		そ の 他				
		一 般 財 源		1,025	1,043	
	人 件 費 (B)		—	2,591	2,663	
		職 員 数	—	0.33	0.33	
		職 員 平 均 人 件 費	—	7,853	8,071	
	(A) + (B) 投下コスト		—	3,616	3,706	
単位コスト	活動指標1単位当たりコスト(円)		—	16,741	16,922	
	市民1人当たりのコスト(円)		—	113	118	

【事務事業の今までの成果】

合併前は維持管理を全て民間委託していたが、現在は賃金等で支払いする以外は職員で対応している。

【事務事業を取巻く環境】

国・県・他自治体の動向	公園等の維持管理は、どの自治体も予算的に限られた対応となっている。
事業に対する市民の意見 (事業に対する期待、要望、苦情等)	芝刈の頻度や園内清掃(虫)

【一次評価】

判 定	事 業 の 方 向 性		判 定 に 至 っ た 理 由
C	A	現状のまま継続(実施)	国が作った施設で管理協定もあり、最少の経費での管理運営が望まれる。
	B	見直しの上で継続(実施)	
	C	大幅な見直しの上で継続(実施)	
	D	休止・廃止(統合を含む)を検討する事業	

一次評価の判定がB～Dのときは、下記に必ず記入すること。

【具体的な今後の取組内容(改善の方向性、対象、意図、手段等について記載すること。)

民間委託も視野に入れた検討が必要である。

【二次評価】

判 定	判 定 に 至 っ た 理 由
C	今後は維持管理内容を検討の上、民間委託導入がサービスの維持やコスト削減につながる場合は、民間委託も必要と考える。

一次評価診断図

